

令和5年度第1回

佐賀県公私立高等学校連絡協議会

日時：令和5年7月19日（水）13：00～14：00

場所：佐賀県庁新館4階 特別会議室

会 議 次 第

1	開会	
2	委員紹介 1
3	報告事項	
	佐賀県公立高等学校連絡協議会の概要 2
	令和5年度公立高等学校の入学状況について 3～5
4	協議事項	
	(1) 令和6年度の募集定員について 6
	(2) 令和6年度入試日程及び選抜方法について 7～8
5	その他	
6	閉会	
	【参考資料】	
	佐賀県公立高等学校連絡協議会設置要綱 9
	公立高等学校の役割分担について（令和4年7月25日付報告） 11

佐賀県公私立高等学校連絡協議会委員・幹事名簿

○委員

区分	氏名	現職	任期(2年)
学識 経験者	田中麻里	西九州大学教授(子ども学部子ども学科)	R4.7.1～R6.6.30
	平田淳	佐賀大学大学院教授(学校教育学研究科)	R4.7.1～R6.6.30
	栗山美子	佐賀県中小企業団体中央会労働部長	R4.7.1～R6.6.30
	安永恵子	弁護士	R4.7.1～R6.6.30
教育 関係者	野田亮	佐賀県高等学校長協会会長(佐賀県立佐賀西高等学校校長)	R5.6.27～R6.6.30
	加藤吾郎	伊万里市立国見中学校 校長	R5.6.27～R6.6.30
	森田あかね	佐賀県PTA連合会母親委員	R5.7.10～R6.6.30
	谷口太一郎	学校法人伊万里学園理事長	R4.7.1～R6.6.30
	青木勝彦	学校法人佐賀学園成穎中学校・佐賀学園高等学校校長	R5.6.27～R6.6.30
	北村舞	佐賀県私立中学高等学校保護者会連絡協議会会長	R5.6.27～R6.6.30
関係 機関	甲斐直美	佐賀県教育委員会教育長	R5.6.5～R6.6.30
	泉智徳	佐賀県総務部長	R5.7.10～R6.6.30

○幹事

氏名	職名
笹谷留里子	教育振興課長
原岡秀直	学校教育課長
山口昭博	法務私学課 私立中高・専修学校 支援室長

佐賀県公立高等学校連絡協議会の概要

- 本協議会は、文部省通達を踏まえ、昭和58年4月に設置している。

(協議事項)

- ・ 公立高等学校の役割分担その他の公立高等学校教育に係る諸問題に関すること
- ・ 私立高等学校の振興方策に関すること

(委員構成) 委員数12人

内訳 学識経験者4人、教育関係者(公立3人、私立3人)、教育長、総務部長

- 現在、本協議会で具体的に協議を行っている事項は、次のとおりである。

- ・ 各年度別の募集定員
- ・ 各年度別の入試日程及び選抜方法

特に募集定員については、公私間の定員比率(令和5年度から5年間の公私比率は、公立76:私立24)を定め、これにしたがって募集定員を公私それぞれ決定することとしている。

- なお、知事に対し、協議結果の報告を行っている。以下は、これまでの報告経過である。

第1回目	昭和60年1月	第2回目	平成2年10月6日	第3回目	平成7年6月22日
第4回目	平成12年8月9日	第5回目	平成17年7月4日	第6回目	平成22年7月7日
第7回目	平成23年7月6日	第8回目	平成28年7月14日	第9回目	令和3年7月16日
第10回目	令和4年7月25日				

高等学校入学者（平成30年度～令和5年度）の状況 ー全日制ー

（単位：人）

区 分		30年度	元年度	2年度	3年度	4年度①	5年度②	増減（②－①）	
中学校卒業生数 （前年度3月卒業生）		8,412	8,172	8,077	7,808	8,048	8,133	85	
高 校 入 学 者	公立高校入学者	5,932	5,762	5,561	5,352	5,465	5,529	64	
	内 訳	県内中学校卒業生	5,790	5,617	5,442	5,243	5,273	5,346	73
		県外中学校卒業生	110	124	97	91	174	165	△9
		県内過年度卒業生 及び復学者等	32	21	22	18	18	18	0
		私立高校入学者	1,941	1,993	1,979	1,918	2,044	2,006	△38
	内 訳	県内中学校卒業生	1,679	1,673	1,629	1,599	1,715	1,653	△62
		県外中学校卒業生	252	314	340	304	321	345	24
		県内過年度卒業生 及び復学者等	10	6	10	15	8	8	0
		公立・私立計	7,873	7,755	7,540	7,270	7,509	7,535	26
	公 私 比 率 （公立：私立）		75.3：24.7	74.3：25.7	73.8：26.2	73.6：26.4	72.8：27.2	73.4：26.6	

- ※ 入学者数は、各年度5月1日現在の第1学年在籍者数である。
- ※ 県外過年度卒業生は県外中学校卒業生に含む。
- ※ 特別支援学校からの入学者は県内過年度卒業生及び復学者等に含む。
- ※ この表の公私比率とは、高等学校入学者の比率である。

県内中学校卒業生数及び高校入学者数の推移

※高校入学者数は各年度5月1日現在の第1学年在籍者数 (単位：人、%)

年度	中学校卒業生数 (前年度3月卒業生)	高校入学者数			高校在籍者数		
		公立 ①	私立 ②	②/(①+②)	公立 ③	私立 ④	④/(③+④)
60	13,411	(213) 10,199	2,215	17.8	(669) 29,933	(94) 6,875	18.7
2	14,458	(156) 10,504	3,191	23.3	(584) 30,925	(93) 8,650	21.9
7	13,393	(172) 9,877	2,936	22.9	(533) 28,987	(96) 8,334	22.3
12	12,333	(188) 9,064	2,691	22.9	(574) 26,851	(96) 7,478	21.8
17	10,050	(182) 7,412	2,187	22.8	(626) 22,619	(124) 6,439	22.2
26	9,058	(100) 6,490	2,053	24.0	(322) 19,267	(149) 5,973	23.7
27	8,978	(88) 6,440	2,038	24.0	(308) 19,053	(153) 5,956	23.8
28	8,951	(75) 6,400	2,087	24.6	(288) 18,947	(149) 5,892	23.7
29	8,793	(82) 6,238	2,121	25.4	(283) 18,736	(142) 5,930	24.0
30	8,412	(79) 5,932	1,941	24.7	(266) 18,209	(153) 5,899	24.5
元	8,172	(69) 5,762	1,993	25.7	(254) 17,604	(156) 5,821	24.8
2	8,077	(63) 5,561	1,979	26.2	(229) 16,953	(149) 5,703	25.2
3	7,808	(53) 5,352	1,918	26.4	(212) 16,375	(153) 5,682	25.8
4	8,048	(42) 5,465	2,044	27.2	(178) 16,024	(147) 5,705	26.3
5	8,133	(42) 5,529	2,006	26.6	(149) 15,977	(149) 5,716	26.3

公立・私立計 7,535

※ () 書きは外数で、公立は定時制、私立は専攻科の生徒数

令和6年度以降の中学校
卒業見込者数の推移

(単位：人)

年 月	卒業見込者数
令和6年3月	8,098
令和7年3月	7,899
令和8年3月	7,942
令和9年3月	7,920
令和10年3月	7,633
令和11年3月	7,568
令和12年3月	7,424
令和13年3月	7,384

※令和8年3月までは、令和5年5月1日現在の中学校在籍者数による。

また令和9年3月以降は、小学校在籍者数に流出入の実績を勘案したもの。

県内中学卒業者の進路状況

※各年度5月1日現在（単位：人、％）

年度	中学校卒業 者数（前年 度3月卒業 者）	全 日 制 進 学 者				全進 日学 制率	定進 時学 制者	通 信 制	高 専	特 支 別 援 等	進 学 者 数 進 学 率	教 育 訓 練 機 関 等	就 職		左 外 記 の 以 者	死 不 亡 詳 の 者	
		県内公立	県内私立	県外公立	県外私立								県内	県外			
24	9,095	(71.3) 6,488	(19.9) 1,807	29	257	94.3	89	72	68	60	8,870	97.5	45	26	3	151	0
25	9,173	(69.8) 6,399	(21.3) 1,952	32	346	95.2	66	54	73	56	8,978	97.9	44	20	5	126	0
26	9,058	(70.3) 6,365	(19.9) 1,807	37	338	94.4	77	73	68	67	8,832	97.5	55	35	1	134	1
27	8,978	(70.2) 6,299	(19.9) 1,784	22	388	94.6	68	73	67	55	8,756	97.5	68	32	0	122	0
28	8,951	(69.6) 6,232	(20.2) 1,811	35	381	94.5	55	107	82	58	8,761	97.9	50	30	3	107	0
29	8,793	(69.2) 6,083	(20.7) 1,816	48	355	94.4	62	112	74	73	8,623	98.1	48	31	4	85	2
30	8,412	(68.8) 5,790	(20.0) 1,679	46	446	94.6	49	123	50	65	8,248	98.1	59	18	2	85	0
元	8,172	(68.8) 5,617	(20.5) 1,673	46	383	94.5	53	128	75	65	8,040	98.4	31	22	1	78	0
2	8,077	(67.4) 5,442	(20.2) 1,629	46	424	93.4	43	210	65	79	7,938	98.3	43	14	1	81	0
3	7,808	(67.1) 5,243	(20.5) 1,599	38	404	93.3	40	242	79	57	7,702	98.6	22	11	2	71	0
4	8,048	(65.5) 5,273	(21.3) 1,715	35	422	92.5	35	311	70	70	7,931	98.5	42	12	2	60	1
5	8,133	(65.7) 5,346	(20.3) 1,653	46	395	91.5	42	346	77	79	7,984	98.2	56	11	0	85	0

※（ ）内は、中学校卒業数に対する比率を示す。

※5年度は速報値である。

県内高等学校への入学者実績及び入学見込者数推計

(単位：人、%)

区 分							区 分		推 計					
		元年度	2年度	3年度	4年度	5年度			6年度	7年度	8年度	9年度	10年度	11年度
中学校卒業生数 (前年度3月卒業生)		8,172	8,077	7,808	8,048	8,133	中学校卒業見込者数		8,098	7,899	7,942	7,920	7,633	7,568
全日制への進学率		94.5	93.4	93.3	92.5	91.5	全日制への進学率		93.0	92.4	92.1	91.7	91.5	91.5
全日制高校 への 入学者数	公立 (過年度)	5,762 (4)	5,561 (4)	5,352 (1)	5,465 (4)	5,529 (4)	全日制高校 への入学 見込者数	新卒	7,531	7,299	7,315	7,263	6,984	6,925
	私立 (過年度)	1,993 (1)	1,979 (1)	1,918 (2)	2,044 (3)	2,006 (1)		過年度	(5)	(5)	(5)	(5)	(5)	(5)
	計 (過年度)	7,755 (5)	7,540 (5)	7,270 (3)	7,509 (7)	7,535 (5)		計	7,536	7,304	7,320	7,268	6,989	6,930
※1 入学者数は、5月1日現在の在籍者数である。							公私比率	公立	5,727	5,551	5,563	5,524	5,312	5,267
2 ()内は、過年度卒進学者数で、内数である。							76:24	私立	1,809	1,753	1,757	1,744	1,677	1,663

※令和6年度の全日制への進学率と過年度卒入学見込者は、平成31～令和5年度の5年平均である。

※令和7年度以降は、令和5年3月の値がその後も継続するとして、進学率と過年度数を5年平均により算出した。

令和6年度佐賀県立高等学校入学者選抜実施日程

特 別 選 抜	出 願 期 間	令和6年1月30日(火)及び令和6年1月31日(水)
	学 力 検 査 等	令和6年2月6日(火)
	合 格 者 発 表	令和6年2月13日(火)
一 般 選 抜	出 願 期 間	令和6年2月19日(月)及び令和6年2月20日(火)
	志 願 変 更 願	令和6年2月26日(月)及び令和6年2月27日(火)
	志 願 変 更 届	令和6年2月28日(水)
	学 力 検 査 等	令和6年3月5日(火)及び令和6年3月6日(水)
	追 検 査 等	令和6年3月11日(月)
	合 格 者 発 表	令和6年3月13日(水)

※県教育委員会が再募集を行うことが必要であると認めるときは、以下の日程で実施する。

- ・出願期間 令和6年3月14日(木)及び令和6年3月15日(金)
- ・面接等 令和6年3月19日(火)
- ・合格者発表 令和6年3月21日(木)

令和6年度私立高等学校入試日程

		龍谷高等学校、佐賀清和高等学校、 佐賀女子高等学校、佐賀学園高等学校、 北陵高等学校、敬徳高等学校	弘学館高等学校	東明館高等学校	早稲田佐賀高等学校
前期入試 (推薦を含む)	出願期間	令和6年1月10日(水)～令和6年1月11日(木) ※入力期間: 令和5年11月22日(水)～令和6年1月4日(木)	【専願】令和5年12月1日(金)から令和5年12月15日(金)正午まで	【推薦】令和5年12月9日(土)～12月16日(土) 【総合型】令和5年12月9日(土)～12月16日(土)	未定
	試験日	令和6年1月18日(木)	【専願】令和5年12月17日(日)	【推薦】令和5年12月25日(月) 【総合型】令和5年12月25日(月)	【推薦入学】令和5年12月10日(日)
	合格発表	令和6年1月23日(火)までに	【専願】令和5年12月18日(月) 15:00	【推薦】令和5年12月27日(水) 【総合型】令和5年12月27日(水)	【推薦入学】令和5年12月13日(水)
	入学手続	令和6年1月24日(水)～令和6年1月26日(金)	令和6年2月4日(日)	【推薦】令和6年1月7日(日)～1月13日(土) 【総合型】令和6年1月7日(日)～1月13日(土)	未定
後期入試 (一般)	出願期間	令和6年1月25日(木)～令和6年1月26日(金) ※入力期間: 令和6年1月12日(金)～令和6年1月24日(水)	令和5年12月1日(金)から令和5年12月22日(金)正午まで	【A日程】令和5年12月9日(土)～12月16日(土) 【B日程】令和6年1月27日(土)～2月3日(土)	未定
	試験日	令和6年2月1日(木)	令和6年1月6日(土)	【A日程】令和6年1月5日(金) 【B日程】令和6年2月9日(金)	【1月入試】令和6年1月7日(日) 【2月入試】令和6年2月17日(土)
	合格発表	令和6年2月6日(火)までに	令和6年1月9日(火) 12:00	【A日程】令和6年1月7日(日) 【B日程】令和6年2月11日(日)	【1月入試】令和6年1月12日(金) 【2月入試】令和6年2月19日(月)
	入学手続	令和6年2月7日(水)～令和6年2月9日(金)	令和6年2月4日(日)	【A日程】令和6年1月7日(日)～1月13日(土) 【B日程】令和6年2月11日(日)～2月16日(金)	未定

佐賀県公立高等学校連絡協議会設置要綱

(設置)

第1条 本県における公立高等学校教育に係る諸問題について協議し、相互の連絡調整を図り、もって高等学校教育の振興に資するため、佐賀県公立高等学校連絡協議会（以下「協議会」という。）を設置する。

(協議事項)

第2条 協議会は、次に掲げる事項について協議する。

- (1) 公立高等学校の役割分担その他の公立高等学校教育に係る諸問題に関すること。
- (2) 私立高等学校の振興方策に関すること。

(組織)

第3条 協議会は、委員12人以内で組織する。

2 委員は、次に掲げる者について知事が委嘱し、又は任命する。

- (1) 学識経験者 4人以内
- (2) 教育関係者 6人以内
- (3) 県総務部長
- (4) 県教育長

3 前項第1号及び第2号の委員の任期は、2年とし再任を妨げない。ただし、補欠委員の任期は、前任者の残任期間とする。

(会長及び副会長)

第4条 協議会に会長及び副会長それぞれ1人を置き、委員の互選によってこれを定める。

2 会長は、協議会の会務を総理する。

3 副会長は、会長を補佐し、会長に事故があるときは、その会務を代行する。

(会議)

第5条 協議会の会議は、必要のつど会長が招集し、議長となる。

(幹事)

第6条 協議会に、協議会に関する事務の重要な事項について総合的な連絡調整を図るため、幹事を置く。

2 幹事は、次に掲げる者をもって充てる。

- (1) 県教育委員会事務局教育振興課長
- (2) 県教育委員会事務局学校教育課長
- (3) 県総務部法務私学課私立中高・専修学校支援室長

3 幹事は、協議会の会議において、意見を述べることができる。

(庶務)

第7条 協議会に関する庶務は、県法務私学課私立中高・専修学校支援室において処理する。

附 則

この要綱は、平成16年6月18日から施行する。

附 則

この要綱は、平成20年4月1日から施行する。

附 則

この要綱は、平成21年4月1日から施行する。

附 則

この要綱は、平成23年7月1日から施行する。

附 則

この要綱は、平成25年6月12日から施行する。

附 則

この要綱は、平成28年4月1日から施行する。

附 則

この要綱は、平成30年4月1日から施行する。

附 則

この要綱は、令和5年4月1日から施行する。

佐賀県知事 山口 祥義 様

佐賀県公立高等学校連絡協議会
会長 田中 麻里



公立高等学校の役割分担について（報告）

公立高等学校は、それぞれの特性をもって公教育を分担するものであり、将来の高等学校入学者数を見通した長期的、計画的な学校運営を行うためには、公立高等学校の適切な生徒収容計画を定める必要があります。

そこで、本協議会は、公立高等学校の役割分担のうち、生徒収容計画について、昭和60年1月に第1回目の報告を行い、以降、これまでに9回の報告を行ってきました。

この度、令和5年度以降の公立高等学校の生徒収容計画について、公私協調の立場に立ち、これまでの公立高等学校の入学実績と今後の中卒者数の減少等を踏まえて協議した結果、下記のとおり意見の集約をみましたので報告します。

記

- 1 本協議会では、生徒収容計画の策定に必要な、公立高等学校の募集定員の公私比率を定めるものであり、その対象は、県内国公私立中学校に在籍する卒業見込者とする。
- 2 今後の更なる中卒者数の減少を見据え、令和5年度以降の当面5年間の県内国公私立中学校の卒業者に係る公私比率は、公立76対私立24を目安とする。
なお、公立高等学校とともに、県外中学校卒業者に係る募集人数を加えたものを募集定員とすることができるものとする。

3 公私比率は、募集定員について策定するものであるため、毎年5月1日現在の高校1年生在籍者数による公立と私立のそれぞれの比率について、結果的に100分の2以内の増減が生じることは、許容されるものであること。

4 県立の各高等学校の募集定員は、学科別、地域別等の事情を十分勘案して決定するものであること。

5 私立の各高等学校の募集定員は、私立高等学校間において十分調整のうえ決定するものとする。

6 関係者は、募集定員と入学者実人員との大幅な乖離が生じないように定員管理の適正化についての実効をあげるよう努力するものとする。

7 今後の学校の 신설、統廃合、定員変更については、基本的に公私協調の立場から、公私比率に影響を及ぼすか及ぼさないか等について、公立高等学校連絡協議会で双方誠意をもって協議するものとする。

8 公立高等学校とも魅力ある学校づくりを推進し、県民の期待に添えるよう努力すること。

特に、各私立高等学校は、建学の精神と私学の独自性を発揮して特色ある教育を更に推進すること。